

『ワイルドウォーク』

自然の家周辺に設置された１００枚の看板をグループで探しまわり、できるだけ多くの看板を発見することを競う活動である。発見が難しい看板ほど、高得点が得られる。仲間と話し合いながら歩くことで、ただ歩いていただけでは気付かない、自然の素晴らしさを感じることができる。また、活動時間を調整しやすいメリットもある。

【時 期】 ５月～１１月

【所要時間】 １時間～１.５時間

【対 象】 小学校中学年以上

【準 備】 （個 人）長そで長ズボン、帽子、運動靴、飲料水、雨具、筆記用具、クリップボード
（団 体）時計（グループで一つ）
（自然の家）得点記入用紙、引率者用自転車

【指 導】 自然の家職員による指導はありません。

【展開例】

- １．天候および天気予報の確認、参加者の体調、参加者数と待機人数をしっかりと把握する。
- ２．つどいの広場に集合し、説明と注意事項を伝える。（出発前に、作戦タイムを設定するなどの工夫も有効である）。
- ３．指導者は、川の近くなど危険が予想される場所に立って、活動者の安全確保をする。
- ４．アクシデント（道に迷った・けが人が出た等）が起こった場合には、自然の家に連絡する。

【指導上の留意点】

- １．コースの下見を行い、コースの状況、危険箇所、休憩場所を確認する。
- ２．人数に応じて、グループ編成（１グループ４～５人）をする。
- ３．参加者に持ち物など事前指導をする等、準備を整えておく。
 - ・岩石や植物の採取をしないこと、またジュースのペットボトルや空き缶、弁当やお菓子のゴミ等はすべて持ち帰る。
 - ・ガケや切り立った岩、浮いている石等があるので、転落、落石等に十分注意する。
 - ・近くを車が通ることがあるので、注意する。
 - ・森林内にはダニが多く生息しているため、活動中は肌を露出しない服装にする。また、活動が終了し自然の家に入る前に体にダニが付着していないかお互いに確認をする。
 - ・集合時間に遅れた場合は、１分につき１００点減点等、団体のねらいに応じてルールを設定する。

【参 考】 ◎特別活動 ～ 自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの
教科との 集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことがで
関連 けるようにすること。